

葡萄の成る時

リーマンブラザーズの破綻から始まった今回の金融危機を香港では「金融海嘯（津波）」と呼んでいる。投資市場を突然襲ったこの津波によってほとんどの金融投資商品は暗礁に乗り上げた。しかし、津波の中で新しい「チャンス」が現れた。今注目されている投資界の寵児、それが香り豊かなワイン達だ。

文・方小林 | 訳・花岡笑美



香港で去年酒税が撤廃されてから、香港で開催される名酒オークションに来る海外ワイン商が激増。その上、評判は上々で香港がアジアでワインの中心地となりそうな勢いだ。もしあなたが「ワイン投資」を考えているなら、何に注意をしたらよいだろう？

香港で唯一の地下ワインセラー

10年前、香港の地形、気候から考えて、ここにワインセラーを作ろうなど考える人物はいなかった。クラウンワインセラーズ（Crown Wine Cellars）の創設者の1人グレゴリー・ディーブ（Gregory Deéb）氏は、そんな時に香港にワインセラーを開設し、世界でも屈指の地下ワインセラーに育て上げた。

イギリス軍の倉庫を改装して作られたクラウンワインセラーズの地下ワインセラーには、地下の環境はワインを収蔵するのに非常に適しており、ワインがゆっくり眠り熟成できる場所となった。ディーブ氏はこの歴史的場所を引き継ぐ時、政府から旧跡地保存管理を委託された。現在でもワインセラーの中の旧跡地部分は香港や海外からの観光客に解放され戦争当時の香港を語り継いでいる。ディーブ氏は「今までですでに4万人以上の人達がここを訪れた。旧跡地保存にはかなり費用がかかるが、香港の旧跡地を残していく事はとても重要だし、私達も重視している。私達の努力と力がそれに貢献している事を嬉しく思う」と語る。

ディーブ氏は2001年にワインセラーを開設するより前に、香港が持つワインパワーに注目していた。「10年前、全世界の上質ワインの15%が香港人に保有されている事を知り、もし私達が世界一流のワインセラーを提供すればワイン収集家は香港にワインを貯蔵するようになるだろうと考えました。酒税撤廃後、去年香港で競り落とされたワインの売上げはイギリスを超え、アメリカに僅かの差で世界第2位と成りました。香港はすでにアジアでのワインの中心地であり、歴史あるワイン中心地のイギリスやアメリカと肩を並べるのもそう遠くありません。」ディーブ氏は香港のワイン市場への自信は深まるばかりだ。



今注目されている投資界の寵児、それが香り豊かなワイン達だ。

STYLING PAGE: COURTESY OF CROWN WINE CELLARS; THIS PAGE: DAN GROSHONG



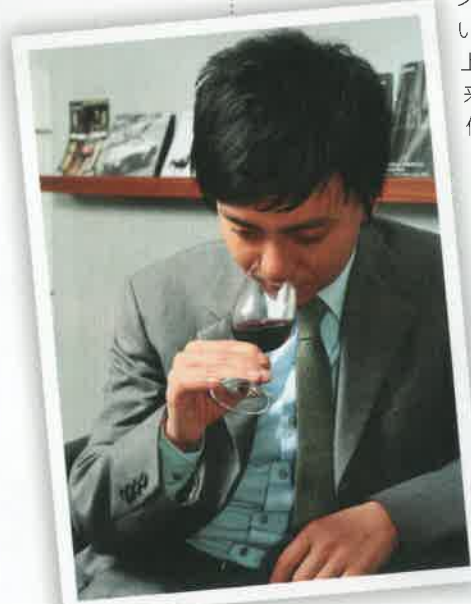
本ページ: クラウンワインセラーズのクラブハウス(右)。ディープ氏は2001年にワインセラーを開設した(中)。ボナムズオークションのワイン事業部長(左下)。右ページ: 専門のワインセラーに保存すると1箱毎月180香港ドルの費用がかかる(左)。ワインに対する知識が成功の鍵(右)。



THIS PAGE, FROM TOP: COURTESY OF CROWN WINE CELLARS; DAN GROSHONG; JOEY CHAN; FACING PAGE, FROM LEFT: COURTESY OF CROWN WINE CELLARS; JOEY CHAN

「ユネスコ文化遺産」クラウンワインセラーズ。70年以上の歴史を持つ旧遺跡。8つの地下武器庫と駐屯所が保存され、ユネスコの「アジア地区文化遺産」に認定されている。参観可。

住所: 香港壽臣山深水灣徑18號
電話: +852 2580 6287



「香港政府が酒税を撤廃した事は、世界の酒業界で100年以上の重要事件の1つと言っても過言ではないでしょう。」本当にそうかどうかは時間が証明するだろう、しかし確かな事はディープ氏のワイン投資に対する目に狂いが無いことだ。それはクラウンワインセラーズがすでに香港超一流のワイン貯蔵地となり、屯門に2軒目をオープン、3間目のオープンも準備中という状況からもわかるだろう。他の酒商も負けじと放置されていた工業ビルをワインセラーに改造し、空調装置やセキュリティシステムに巨額の投資をしているが、ディープ氏達のワイン投資の前途に対する自信は揺らぐ事がない。

去年の香港の投資市場を見渡してもワインの価格は他の投資商品のように大幅に下落することなく僅かにとどまった。何度も行われたワインオークションでも満足のいく利益を得ている。果たしてワインは事実上「流動」資産となる事が出来るだろうか? ワインの投資価値を語る時1982年のシャトー・ラフィット・ロートシルトを語らないわけにはいかない。2003年に約8000香港ドルだったこのワインは2008年の8月には30000香港ドルの値がついた。5年で4倍近くまで上がった結果を見れば非常に魅力のある投資といえるだろう。だが、もちろん他の投資と同じで1つの例を全てに当てはめるのは危険だ。香港のワイン市場について語ってみよう。

増えるワインファン

香港のワイン市場は今とても熱い。その原因の1つはもちろん酒税免税。それだけではなく香港のワインの需要はもともと熱烈だった。資料によると香港人が過去収蔵したワインは100万箱にものぼり、熱心なワインコレクターは2万人を超す。過去5年間に香港人の購入した上質ワインは全世界消費量の20%を占めこれからも上昇していく勢いだ。

一体誰がこんなに大量の上質ワインを買っているのか? ボナムズオークションのワイン事業部長林安泰(リン アン タイ)部長はこのように語る。「香港には昔から一定のワインコレクターがいます。一昔前はもちろん外国人のボスたちが好んでワインを飲みましたが、経済が発展するにしたがってワインを飲む香港人がどんどん増えました。ワインが本格的に一般市民に普及したのは1997年の前に現れた経済バブルの時期です。誰でもスーパーで安いワインを買えるようになりワインに魅せられた人たちは少なくありません。彼らの中で本当にワインに魅せられた人たちがワインを楽しみ研究するようになり、

“ “ ワインの投資者への一番の利益保障は、値が上がる事がなくても友達と楽しくスカッと飲んでしまう事が出来るところだ。 ” ”



上質ワインを集めるようになりました。そうこうするうちに香港にワイン通のコレクター達が育っていききました。」彼は経済が高度成長を遂げる時ワインファンが増えると言ってはばからない。それは、ここ数年に現れた中国の富豪たちが近年のワイン需要の大幅な成長の要因ということからも想像できる。

どれだけの投資価値があるかは、基本的にその商品の需要がどれだけあるかを熟慮する必要があるだろう。林部長は「ここ数年のワインの価格上昇率はかなり早い。これは、中国、インド、ロシア等の経済成長に伴いワインファンが増えている事に関係しています。それと同時に上質ワインのルートは増える事がなく気候や土壌の関係で、歴史あるフランスの著名なワイン産地からの生産に頼っている、需要が増えるのに供給が追いつかないのが現実。」

この需要と供給のバランスの関係で近年ワインの価格は素晴らしい伸びを示している。プエルトリコのワイン、シャトー・デュクリュ・ボーカイユ、セント・ジュリアン 2003 を例にとると、2005年の900香港ドルが2008年末には1600香港ドル。また、バーガンディーのボンヌ・マール、G・ルーミエ 2002 は2005年の3000香港ドルが去年の年末には6000香港ドルに跳ね上がり、3年間で80~100% 価格上昇した。

紙幣が買収の鍵

また上質ワインの価格は不況に耐え、「金融津波」の状況下にあっても20%の下落にとどまった。投資市場の現状を考えれば安定商品中の安定商品といえるだろう。しかし、林部長はワインに対して十分な知識がなければ、失敗する可能性も高いと忠告を忘れない。「ラフィットが有名なワインだから大丈夫と思って手当たり次第買い付けずに。生産年度が違えば価値も全く変わってくる。ワインに対する知識がなければ高い買い物をする事になります。」

ワインに投資を始める前に、よく勉強をして理解する事が重要だ。と言うのは、ワインは宝石の様に子孫に残す事が出来ないのが他のコレクションとの最大の違いだ。年代物のワインを集めたとしても30年から40年保存するのが限度だ。まれに100年以上たったワインを見ることがあるが、実際には一番飲み頃の時期は過ぎている。200年以上の歴史を持つワインに関して言えば、それは歴史的価値優先で、飲むのには適していない。

投資目的の場合、どのようにワインを保存するかも考慮しなくてはならない。香港の住宅事情では自宅にワインセラーを作るのは難しい。専門のワインセラーに保存すれば、ワイン1箱に毎月180香港ドルの費用がかかってくる。もしワイン収集を投資として考えるなら、この費用もバカにならない。

林部長が知るワインバイヤーの中で、利益の為だけにワインを買っている人は極めて少ない。「ワインに興味があって自分の飲みたいワインが見つかったら買って収蔵するという人がほとんど。それが将来値が上がるかどうかはワインの質と市場事情によるので一概には言えない。」またもう1種類の「投資者」は、ワインに対する目をもっている。1ランク下の銘柄のワインを好み、成長しそうな新しいワインを見つけて大量に買い付け、1~2年後に当たるかどうかに賭ける。彼らの「投資」は自分の「目」への挑戦であり、純粋に利益追求型の投資である。

投資への挑戦だとしても、安全狙いの投資だとしても構わない。ワインの投資者への一番の利益保障は、値が上がる事がなくても友達と楽しくスカッと飲んでしまう事が出来るところだ。■

香港エクスプレスでは、沖縄~香港/札幌~香港間を定期就航中。詳しくはホームページ www.hongkongexpress.com



ワイン豆知識

1. オークション史上、市場最高値で売られたワインは1787年のシャトー・ラフィット(現在のシャトー・ラフィット・ロートシルト)。1985年のクリスティーヌの競売で105000ポンドで落札された。

2. 去年10月、ロマネ・コンティ、ドメーヌ・ラ・ロマネ・コンティ 2005 がボナムズのオークションで89750香港ドルで落札。ボナムズのワインオークションの落札記録を塗り替えた。

3. ワインの貯蔵最適温度は、摂氏13度、貯蔵最適湿度は65~75%。

4. 現在世界でワイン製造に使われている葡萄の品種は万を超えるが、そのうち150種は価値が高い。